

2019年2月20日

伊豆観光列車「THE ROYAL EXPRESS」専用バスを導入

～静岡デスティネーションキャンペーンに合わせた広域な観光による静岡・伊豆の魅力を発信～

伊豆急行株式会社
東京急行電鉄株式会社

伊豆急行株式会社と東京急行電鉄株式会社が企画、運行する伊豆観光列車「THE ROYAL EXPRESS(以下、本列車)」は、2019年5月から、本列車を手掛けた水戸岡鋭治氏のデザイン・設計によるTHE ROYAL EXPRESS専用バス(以下、本バス)を導入し、これまで以上に、伊豆半島を魅力的かつ広域な旅を提供します。

本列車は、2017年7月の運行開始以来、多くのお客さまに「美しさ、煌めく旅。」を体感していただいております。これまで1泊2日のクルーズプランでは、東伊豆、南伊豆エリアを中心に歴史、文化や自然を感じていただく観光に、地元の方々と共にご案内してきました。

今回、新たな旅の舞台となる本バスの導入により、クルーズプランの観光エリアが東伊豆、南伊豆エリアに加えて、西伊豆、中伊豆エリアなどへ広がります。なお、バスの運行については伊豆エリアの交通を担い地域の活性化に取り組む、伊豆箱根バス株式会社と新たに連携します。

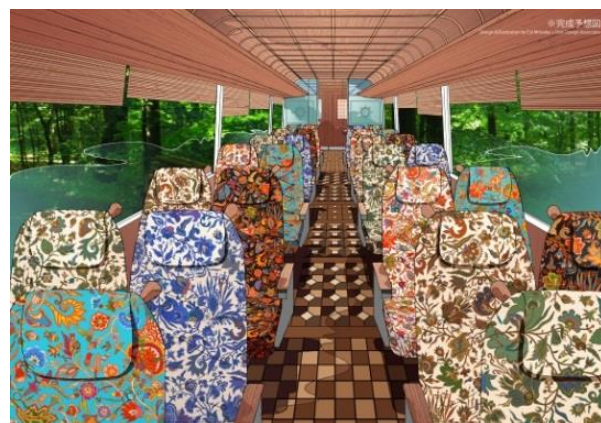
さらに、2019年4月から6月にかけて開催される、19年ぶりの静岡デスティネーションキャンペーン(以下、静岡DC)に合わせ、本列車のマルチスペース(3号車)を活用した静岡県の伝統工芸の特別展示を実施するほか、世界を舞台に活躍するヴァイオリニスト川井郁子氏のコンサート付プランなど、さまざまな企画運行を実施し、静岡・伊豆エリアの魅力を発信します。

今後も世代を超えた一人ひとりのお客さまに憧れを持っていただける「美しさ、煌めく旅。」をご提供し、記憶に残る旅のお手伝いをし、伊豆半島の魅力を国内外に発信していきます。

本バス導入、観光エリア拡充、静岡DC期間の取り組みの詳細については、別紙の通りです。



▲ THE ROYAL EXPRESS 専用バス外観イメージ



▲ THE ROYAL EXPRESS 専用バス内装イメージ

※イラストは完成イメージです© ドーンデザイン研究所

以上

【別紙】

【1】THE ROYAL EXPRESS 専用バスの導入について

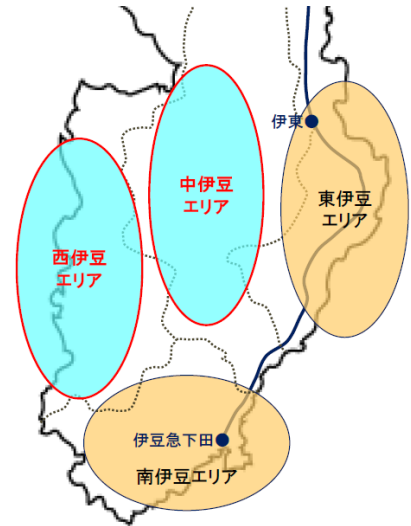
これまで1泊2日のクルーズプランでは、THE ROYAL EXPRESS 乗車後に、下田、伊東の東伊豆、南伊豆エリアの観光をご案内してきましたが、今後はより魅力的かつ広域に伊豆半島の観光へのご案内することを目的として、クルーズプランご参加のお客さま専用バスを導入します。

- (1)導入時期:2019年5月予定
- (2)デザイン・設計:ドーンデザイン研究所 水戸岡 鋭治氏
- (3)運行会社:伊豆箱根バス株式会社
- (4)車両概要(定員:30名程度を想定)

伊豆箱根バス株式会社のバスを、列車デザインを手掛けた水戸岡鋭治氏のデザイン・設計により上質な空間に改装し、THE ROYAL EXPRESS 専用バスとして運行します。

- (5)観光エリアイメージ(右図参照)

これまでの東伊豆・南伊豆エリアに加え、西伊豆・中伊豆エリアにも拡大



【2】観光エリアの拡充について

クルーズプランは、2019年5月出発分以降、下田、伊東エリアでの観光に加え、新たに西伊豆エリアの松崎や中伊豆エリアの湯ヶ島温泉、韮山など、伊豆の魅力あふれる地域を専用バスで巡るプランを一部導入予定です。

5月以降のクルーズプランの詳細は、決定次第HPでお知らせします。



西伊豆エリアの松崎では、昔ながらのなまこ壁の建造物などの日本の原風景が日々の保全活動により残る街をご案内し、地元の方の想いに触れていただきます。



中伊豆エリアでは、多くの文人墨客を魅了し小説や歌の舞台になった湯ヶ島温泉や、世界文化遺産である韮山反射炉、国の重要文化財である江川邸など、日本の近代化を支えた幕末期の歴史遺産をご案内します。

写真提供:静岡県観光協会


【3】静岡 DC 期間限定の取り組みについて(※詳細は決定次第HPでお知らせします)

静岡DC期間に合わせて、本列車を活用し、静岡・伊豆エリアの魅力を発信するさまざまな企画を展開します。

4月	① THE ROYAL EXPRESS 川井郁子との煌めく音旅(企画運行) ※募集は終了しています。 ② マルチスペースでの特別展示(第1弾)『雛のつるし飾り』
5月	① クルーズプランに THE ROYAL EXPRESS 専用バスの導入 観光エリアの拡充(西伊豆エリア、中伊豆エリア) 5月出発分以降のクルーズプランより導入予定 ② マルチスペースでの特別展示(第2弾)『静岡県の伝統工芸』
6月	① 静岡・伊豆エリアを巡る企画運行を実施予定 ② マルチスペースでの特別展示(第3弾)『静岡県の伝統工芸』

※静岡県の伝統工芸のマルチスペース(3号車)における特別展示

多様な伝統技法が長年に亘り承継される、静岡県の伝統工芸の特別展示を、さまざまなイベント活用が出来るマルチスペース(3号車)にて実施します。なお、4月は「雛のつるし飾り(東伊豆町)」の展示を行い、5月以降の展示詳細は、決定次第お知らせします。

雛のつるし飾り (東伊豆町)	江戸時代から伝わるこどもの健やかな成長を願う伊豆稲取の伝統的工芸品で、伊豆稲取では普及と伝承に務めています。全国三大つるし飾りと言われており、桃、猿、三角などの独自のつるし飾りには多くの意味合いが込められています。娘の健やかな成長を願い、雛段の両脇に一對つり下げて添える祈りの飾りです。	
-------------------	---	---

(参考)

■ THE ROYAL EXPRESS について

8両編成・定員約100名の、定員数国内最大級の観光列車で、客車、食堂車、キッチンカー、コンサート・結婚式・展示会などさまざまな活用が可能なマルチカーで編成されています。水戸岡鋭治氏がデザインを手がけた車両は、車両ごとにデザインが異なり、先端技術から生まれる素材や工法に、伝統的な素材や職人の技を組み合わせ、上質な空間を創り出します。また、車内でご提供のお食事は、山田チカラ氏、河野美千代氏の監修の下、伊豆の旬な食材などを用い、四季折々のメニューをご用意します。上質な空間と魅力的な車内サービスにより、お客さまの心に残る時間を提供します。これまで約8,000名弱のお客さまにご乗車いただきました。このうちツアーデスクに直接お申込みされたお客さまの約10%に複数回ご利用いただいています。



■ 静岡デスティネーションキャンペーンについて

地方自治体、地元関係者等とJRグループ6社(北海道、東日本、東海、西日本、四国、九州)および旅行会社が協力し、開催期間の3カ月間に重点的かつ集中的な広告宣伝やプロモーション活動などを実施することで、全国から観光誘客を図り、地域を活性化させることを目的として実施する国内最大級の観光キャンペーンです。

静岡デスティネーションキャンペーンは、2019年4月～6月の本番と、その前年のプレキャンペーン(2018年4月～6月)と後年のアフターキャンペーン(2020年4月～6月)を加えた3カ年をキャンペーン期間としてプロモーション活動を実施します。静岡県における開催は19年ぶり3回目です。

以上